

2022年6月30日

都道府県教育委員会ご担当者様

公益財団法人全日本柔道連盟
専務理事 中里壮也
(公印省略)

メダリストによる保健体育科武道（柔道）授業支援事業の公募について

平素より本連盟の諸事業に対し、多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。また、教育としての柔道の価値と効用を踏まえた、保健体育科武道（柔道）授業を通した中学校生徒の体力向上、人間性の向上に向けた教職員の指導力向上にご尽力いただき感謝申し上げます。

一方、担当されている保健体育科教員の9割以上は柔道の専門性を有していない現状があり、本連盟としてもスポーツ庁令和の日本型学校体育構築支援事業に応募し、武道（柔道）授業充実に向けて事業推進を図っております。

今般、下記の要領でメダリストを武道（柔道）授業に派遣して同授業の充実を図る支援事業を企画いたしました。公務ご多忙の折とは存じますが、貴管下教育委員会にご周知いただき、ご支援いただけますようお願い申し上げます。

記

1 事業

メダリストによる保健体育科武道（柔道）授業支援事業

2 事業概要

- (1) 保健体育科武道（柔道）授業にオリンピックメダリストを派遣し、技の示範、講話等を行い、生徒の主体性を伸長する授業作りを支援する
- (2) 期間 2022年9月～2023年1月
- (3) 場所 東京都都内公立中学校：25校 東京都外公立中学校：15校
- (4) 内容 保健体育科武道（柔道）授業 1校当たり1～3時間（1単位時間50分）
- (5) 対象 中学1年生～3年生
- (6) 経費 講師旅費、謝金は本連盟が負担（中学校側の負担はなし）

3 実施学校の選定

- (1) 実施中学校は公募により決定する
- (2) 公募条件
 - ①保健体育科武道単元において柔道を選択していること
 - ②担当する保健体育科教員は柔道の専門性を有していないこと
 - ③武道（柔道）授業を通して自他尊重、人間性の涵養を目指す教育を推進していること

(3) 上記の条件を勘案して本連盟が実施学校を決定する

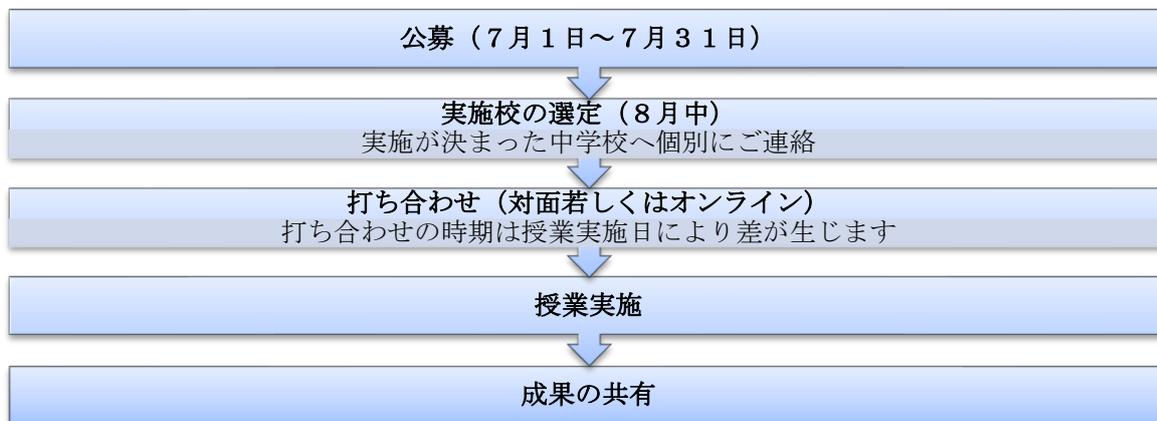
4 公募について

- (1) 公募期間 2022年7月1日（金）～7月31日（日）
- (2) 公募方法 必要事項記入の上、上記期間にメールまたは FAX にて受付
全柔連ホームページより、申込書のダウンロードが可能です
- (3) 送付先 jhsclass@judo.or.jp FAX : 03-3812-3995
- (4) 必要事項 ①中学校名
②中学校住所
③電話番号
④担当者名
⑤本授業への期待と予想される成果
⑥御校の教育課題と武道授業の活用について

5 その他

実施後は事業の成果（生徒の変容等）を共有するために、学校側が生徒、教職員の意見感想、実施記録、今後の活動計画等を提出（様式等は別途送付）

6 実施までの流れ（予定）



【本件に関する問合せ】

- 項目 1～3 事業全般に関する内容
公益財団法人全日本柔道連盟
普及振興部長 田中裕之
Email h.tanaka@judo.or.jp
- 項目 4 公募事務に関する内容
公益財団法人全日本柔道連盟
振興課 普及係 矢澤桃子
TEL : 03-3818-4430
Email : jhsclass@judo.or.jp